

2020年5月26日

株主各位

東京都千代田区外神田四丁目14番1号
DOWAホールディングス株式会社
代表取締役社長 関口 明

第117回定時株主総会招集ご通知の事前開示について

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、全世界に新型コロナウイルスの感染拡大の脅威が迫る中で、当社においても在宅勤務の推進等により感染拡大防止に取り組んでおりますが、これにより決算および会計監査の手続きに遅れが生じております。

例年、当社株主総会の招集通知は、株主の皆様における議案検討の時間を確保するため、開催日の3週間前に発送するとともに、1か月前を目途としてWeb開示しております。しかし、今年は上記事情により報告事項にかかる計算書類等の準備が遅れるため、2週間前の6月9日に発送を予定しております。

つきましては、少しでも株主の皆様における議案検討時間を確保できるよう、決算に影響されない**決議事項の各議案にかかる参考書類について先行開示**することにいたしますので、ご検討いただければと存じます。

なお、計算書類等につきましては会計監査の手続きが完了次第すみやかに開示させていただきます。決算の概要については、第117期の（連結）決算短信を5月26日に開示しておりますので、ご参照いただければと存じます。

敬 具

2020年6月9日

株 主 各 位

東京都千代田区外神田四丁目14番1号

DOWAホールディングス株式会社

代表取締役社長 関 □ 明

第117回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第117回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合には、書面または電磁的方法（インターネット等）によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類（5頁～15頁）をご検討いただき、2020年6月23日（火曜日）午後5時35分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2020年6月24日（水曜日）午前10時
2. 場 所 東京都文京区関口二丁目10番8号
ホテル椿山荘東京 ホテル1階「ボールルーム」
3. 会議の目的事項
 - 報告事項
 - 第1号 第117期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果の報告について
 - 第2号 第117期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）計算書類の報告について
 - 決議事項
 - 第1号議案 取締役8名選任について
 - 第2号議案 監査役1名選任について
 - 第3号議案 補欠の社外監査役1名選任について

以 上

ご留意事項

1. 連結計算書類および計算書類のうち連結注記表および個別注記表は、法令および定款第13条の定めに基づき、当社ウェブサイト (<https://www.dowa.co.jp/>) に掲載しております。したがって、本通知に添付した連結計算書類および計算書類は、監査役または会計監査人が監査報告または会計監査報告を作成するに際して監査をした連結計算書類および計算書類の一部であります。
2. 株主総会参考書類、事業報告、計算書類および連結計算書類に記載すべき事項を修正する必要がある場合は、修正後の事項を当社ウェブサイト (<https://www.dowa.co.jp/>) に掲載いたしますのでご了承ください。
3. ボールルームが混雑した場合や、開会から相当の時間が経過した場合など、予備会場にご案内させていただきます場合がございます。

議決権行使についてのご案内

株主総会にご出席いただける場合



当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

代理人によるご出席の場合は、委任状を議決権行使書用紙とともに会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

なお、代理人は、本総会において議決権を有する他の株主様1名に限らせていただきます。

株主総会にご出席いただけない場合



書面による議決権行使

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、行使期限までに到着するようにご返送ください。

行使期限

2020年6月23日（火曜日）午後5時35分到着分まで



インターネットによる議決権行使

インターネットにより議決権を行使される場合には、4頁の内容をご確認のうえ、行使期限までに賛否をご入力ください。

行使期限

2020年6月23日（火曜日）午後5時35分まで

議決権行使のお取り扱い

- 1 議決権行使書用紙にて議決権を行使される際、議案に対し賛否の表示をされないときは、賛成の意思表示をされたものとしてお取り扱いいたします。
- 2 複数回議決権を行使された場合、当社に最後に到達した行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。なお、インターネット等による議決権行使と議決権行使書面が同日に到着した場合は、インターネット等によるものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。
- 3 議決権の不統一行使をされる場合には、本総会の3日前までに、議決権の不統一行使を行う旨とその理由を書面により当社にご通知ください。

インターネットによる議決権行使のお手続きについて

「スマート行使」による方法

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ることで、議決権行使コードおよびパスワードの入力なしで簡単に議決権行使ができます。



ご注意

一度議決権を行使した後で行使内容を変更される場合、再度QRコードを読み取り、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」「パスワード」を入力いただく必要があります。

- 2 以降、画面の案内にしたがって賛否をご入力ください。

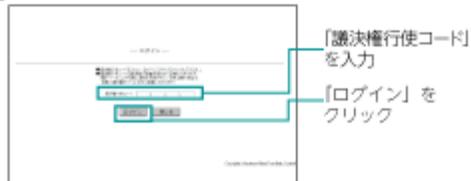


「議決権行使コード・パスワード入力」による方法

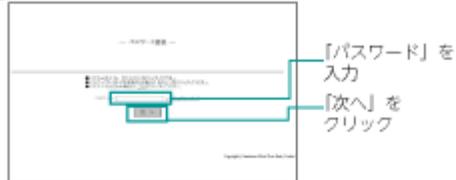
- 1 インターネットによる議決権行使は、パソコンやスマートフォン、携帯電話から、当社の指定する議決権行使ウェブサイト (<https://www.web54.net>) をご利用いただくことのみ可能です。



- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



- 4 以降、画面の案内にしたがって賛否をご入力ください。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、右記にお問合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
電話番号：**0120-652-031** (フリーダイヤル)
(受付時間 午前9時～午後9時)

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

※機関投資家のみならずへ

株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームのご利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームにより議決権をご行使いただけます。

株主総会参考書類

議案および参考事項

第1号議案 取締役8名選任について

この総会終結のときをもって現在の取締役8名は全員任期が満了しますので、あらためて社外取締役2名を含む取締役8名を選任したいと存じます。

取締役候補者は、次のとおりであります。

【参考】候補者一覧

候補者番号	氏名	現在の当社における地位・担当	出席回数／取締役会
1	山田政雄 再任	代表取締役会長	15回／15回
2	関口明 再任	代表取締役社長	15回／15回
3	光根裕 再任	取締役	15回／15回
4	松下克治 再任	取締役	15回／15回
5	加賀谷進 再任	取締役	15回／15回
6	川口純 再任	取締役	13回／15回
7	細田衛士 再任 社外 独立	社外取締役	14回／15回
8	小泉淑子 再任 社外 独立	社外取締役	15回／15回

候補者番号 1

やまだ まさお
山田 政雄

再任

生年月日

1953年11月15日生

所有する当社の株式数

4,721 株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1978年 4月 当社入社
2003年 4月 当社エコビジネス&リサイクル カンパニー バイスプレジデント
2003年 6月 当社執行役員、エコビジネス&リサイクル カンパニー バイスプレジデント
2005年 4月 当社執行役員、エコビジネス&リサイクル カンパニー プレジデント
2006年 10月 当社執行役員兼DOWAエコシステム(株)代表取締役社長
2008年 4月 小坂製錬(株)代表取締役社長兼DOWAメタルマイン(株)取締役
2009年 2月 当社上席執行役員
2009年 4月 当社上席執行役員副社長
2009年 6月 当社代表取締役社長
2012年 4月 日本鉱業協会会長 (2013年3月まで)
2018年 6月 当社代表取締役会長 (現職)
2019年 3月 藤田観光(株)社外取締役 (現職)
2019年 6月 (株)CKサンエツ社外取締役 (現職)

【当社との特別な利害関係】

特になし

【取締役候補者とした理由】

山田政雄氏は、主に人事、総務関係を中心とした豊富な職務経験を持ちます。DOWAエコシステム(株)社長、小坂製錬(株)社長などを歴任し、グループの中核となる環境・リサイクル事業の事業拡大と基盤強化を進めました。

2009年に当社代表取締役社長、2018年には当社代表取締役会長に就任しました。数多くの海外事業展開や国内事業基盤の強化に取り組み、強いリーダーシップで当社グループをけん引してきた実績があります。新たな中期経営計画の策定年度である今年度において、グループ事業全般に関する同氏の豊富な知見を当社経営に活かすことが必要であると判断し、当社取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号 2

せきぐち あきら
関口 明

再任

生年月日

1960年10月18日生

所有する当社の株式数

2,100 株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1983年 4月 当社入社
2004年 8月 当社メタルズ カンパニー 資源・原料部長
2006年 4月 当社メタルズ カンパニー 企画室長
2006年 10月 DOWAメタルマイン(株)取締役、企画室長
2011年 4月 小坂製錬(株)代表取締役社長
2013年 4月 当社執行役員兼DOWAメタルマイン(株)代表取締役社長
2018年 4月 当社上席執行役員副社長
2018年 4月 日本鉱業協会会長 (2019年3月まで)
2018年 6月 当社代表取締役社長 (現職)

【当社との特別な利害関係】

特になし

【取締役候補者とした理由】

関口明氏は、これまで労務、製錬原料調達、経営企画を中心として幅広い職務経験を持ちます。とりわけ資源開発・製錬分野においては小坂製錬(株)社長、DOWAメタルマイン(株)社長などを歴任し、新規海外鉱山の開発や国内製錬所の収益体制の強化を進めるとともに、事業基盤の強化・安定とガバナンス体制の強化を進めてきました。

2018年からは当社代表取締役社長として強いリーダーシップを発揮してグループ経営をけん引しており、当社企業価値の持続的向上を図るにあたり、引き続き同氏の豊富な経験と実績、リーダーシップなどを当社の経営に活かすことが必要と判断し、当社取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号 3

みつね ゆたか
光根 裕

再任

生年月日

1956年3月18日生

所有する当社の株式数

2,235 株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1980年4月 当社入社
 2000年4月 同和クリーンテックス(株) (現エコシステム秋田(株))
 取締役
 2003年4月 同社常務取締役兼当社エコビジネス&リサイクルカンパニー 環境技術研究所長
 2003年6月 当社エコビジネス&リサイクルカンパニー 環境技術研究所長
 2004年10月 小坂製錬(株)第二製錬部長
 2006年4月 同社取締役
 2010年4月 同社常務取締役
 2013年4月 同社代表取締役社長兼DOWAメタルマイン(株)取締役
 2016年4月 当社執行役員、技術・環境・安全担当
 2016年4月 DOWAメタルマイン(株)取締役 (現職)、
 DOWAテクノロジー(株)取締役 (現職)
 2016年6月 当社取締役 (現職)
 2016年6月 DOWAメタルテック(株)取締役 (現職)

【当社との特別な利害関係】

特になし

【取締役候補者とした理由】

光根裕氏は、入社以来、製錬事業および環境・リサイクル事業を中心とした豊富な職務経験を持ちます。環境技術研究所長、小坂製錬(株)社長などを歴任した後、2016年に当社取締役に就任しました。

研究所・操業現場などでの経験により得られた技術、環境・安全などに関する見識は、グループ全体の技術力強化、安全体制の強化という面で極めて貴重であると判断し、当社取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号 4

まつした かつじ
松下 克治

再任

生年月日

1956年5月7日生

所有する当社の株式数

1,000 株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1980年 4月 当社入社
2003年 4月 当社メタルズ カンパニー 企画室長
2006年 4月 秋田製錬(株)取締役
2009年 2月 MODERN ASIA ENVIRONMENTAL HOLDINGS INC.
取締役CFO
2011年 6月 同社代表取締役社長
2013年 4月 当社執行役員 経理財務・労務担当兼DOWAマネジメントサービス(株)代表取締役社長
2013年 4月 DOWAエコシステム(株)取締役
2013年 6月 当社取締役 (現職)
2013年 6月 DOWAマネジメントサービス(株)代表取締役社長
2013年 7月 神島化学工業(株)監査役 (現職)
2016年 4月 DOWAメタルマイン(株)取締役 (現職)

【当社との特別な利害関係】

特になし

【取締役候補者とした理由】

松下克治氏は、当社グループの経営企画、会計を中心とした豊富な職務経験を持ち、海外子会社社長、DOWAマネジメントサービス(株)社長などを経て、2013年に当社取締役に就任しました。

経理・財務分野などでの豊富な知見、グローバルな視点での事業運営の経験を活かして、引き続きグループの企業価値向上のために寄与することが期待できると判断し、当社取締役として選任をお願いするものです。

(注) CFOとは、Chief Financial Officer=最高財務責任者をあらわしております。

候補者番号 5

か が や すすむ
加賀谷 進

再任

生年月日

1955年9月18日生

所有する当社の株式数

1,203 株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1985年12月 当社入社
1997年6月 (株)同和半導体 (現DOWAセミコンダクター秋田(株))
取締役
2001年4月 同社代表取締役常務取締役
2002年4月 同社代表取締役専務取締役
2003年4月 同社代表取締役社長
2006年10月 DOWAエレクトロニクス(株)取締役
2008年10月 DOWAセミコンダクター秋田(株)代表取締役社長
2009年4月 同社代表取締役社長兼DOWAエレクトロニクス(株)
半導体事業部 半導体材料研究所長
2013年4月 DOWAエレクトロニクス岡山(株)代表取締役社長
2016年4月 当社執行役員、事業開発・研究開発担当
2016年4月 DOWAエレクトロニクス(株)取締役 (現職)、
DOWAサーモテック(株)取締役 (現職)
2016年6月 当社取締役 (現職)

【当社との特別な利害関係】

特になし

【取締役候補者とした理由】

加賀谷進氏は、入社以来、電子材料分野を中心に豊富な職務経験を持ち、DOWAセミコンダクター秋田(株)社長、半導体材料研究所長、DOWAエレクトロニクス岡山(株)社長などを歴任しました。

2016年の取締役就任後は、とりわけグループ全体の事業開発および研究開発のけん引役として手腕を発揮しており、今後もグループの企業価値向上に適任であると判断し、当社取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号 6

かわぐち じゅん
川口 純

再任

生年月日

1956年6月21日生

所有する当社の株式数

1,713 株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1980年 4月 当社入社
2004年 2月 小坂製錬(株)環境保安部長
2006年 4月 当社メタルズ カンパニー レアメタル事業部長
2006年10月 DOWAメタルマイン(株)レアメタル事業部長
2010年 4月 PT. Prasadha Pamunah Limbah Industri
代表取締役社長
2013年 4月 DOWAメタルマイン(株)取締役、レアメタル事業部長
2016年 4月 小坂製錬(株)代表取締役社長
2018年 4月 当社執行役員、企画広報・総務法務担当
2018年 4月 DOWAエコシステム(株)取締役 (現職)
2018年 6月 当社取締役 (現職)

【当社との特別な利害関係】

特になし

【取締役候補者とした理由】

川口純氏は、入社以来、資源開発・製錬分野を中心とした幅広い職務経験を持ちます。海外子会社社長、レアメタル事業部長、小坂製錬(株)社長などを歴任し、2018年に当社取締役に就任しました。

事業管理、経営企画などでの豊富な知見、海外での経営経験から得たグローバルな視点を踏まえて、経営企画、広報、CSR、総務、法務など幅広い分野においてリーダーシップを発揮しており、今後も取締役会の更なる機能強化への貢献が期待できると判断し、当社取締役として選任をお願いするものです。

候補者番号 7

ほそだ えいじ
細田 衛士

再任

社外

独立

生年月日

1953年5月21日生

所有する当社の株式数

0株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1980年4月 慶應義塾大学経済学部助手
 1987年4月 同大学経済学部助教授
 1994年4月 同大学経済学部教授（2019年3月まで）
 2001年7月 同大学経済学部長（2005年9月まで）
 2009年1月 環境省 中央環境審議会臨時委員（2011年1月まで）
 2009年4月 内閣府 規制改革会議専門委員（2010年3月まで）
 2009年12月 経済産業省 産業構造審議会臨時委員（2016年1月まで）
 2010年6月 当社取締役（現職）
 2011年1月 環境省 中央環境審議会委員（現職）
 2017年3月 （公財）自動車リサイクル高度化財団代表理事（現職）
 2019年4月 中部大学経営情報学部教授（現職）
 2020年4月 同大学経営情報学部長（現職）

【当社との特別な利害関係】

特になし

【社外取締役候補者とした理由】

細田衛士氏は、長年にわたり慶應義塾大学で環境経済学の研究にあたってきました。その専門的知見を評価され、環境省中央環境審議会や経済産業省産業構造審議会などの委員に選ばれて活躍してきました。

これらの活動で培われた同氏の知見や経験に基づく意見や判断は、環境事業をはじめとした当社事業の推進においても大きな貢献が期待できると判断し、当社社外取締役として選任をお願いするものです。同氏は、2010年6月に就任して以来、10年間、当社の社外取締役をつとめております。

- (注) 1. 細田衛士氏は、社外取締役候補者であります。
 2. 当社が上場する金融商品取引所に対し、細田衛士氏を独立役員として届け出ております。
 3. 当社は、細田衛士氏との間で、会社法第427条第1項の規定および当社定款に基づき、会社法第423条第1項の責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく責任の限度額は、法令が規定する額としております。同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間で、当該契約を継続する予定であります。

候補者番号 8

こいずみ よしこ
小泉 淑子

再任

社外

独立

生年月日

1943年9月25日生

所有する当社の株式数

0株

略歴、地位および担当ならびに重要な兼職の状況

1972年 4月 弁護士登録
1972年 4月 菊池法律特許事務所入所
1980年 1月 榊田江尻法律事務所（現西村あさひ法律事務所）パートナー
2000年 5月 Inter-Pacific Bar Association 女性ビジネス・ロイヤー委員会委員長（2002年5月まで）
2003年 8月 内閣府 食品安全委員会専門委員（2013年9月まで）
2007年 3月 ボッシュ(株)監査役（2009年3月まで）
2008年 1月 西村あさひ法律事務所カウンセラー
2008年 5月 (公財) 国際民商事法センター評議員（2017年6月まで）
2009年 4月 シティユーワ法律事務所パートナー（現職）
2012年10月 内閣府 政府調達苦情検討委員会委員長代理（2014年10月まで）
2013年 4月 (一財) 日本法律家協会理事（現職）
2015年 6月 当社取締役（現職）
2015年 6月 太平洋セメント(株)取締役（現職）
2016年 6月 住友ベークライト(株)監査役（2019年6月まで）
2017年 9月 日本工営(株)監査役（現職）

【当社との特別な利害関係】

特になし

【社外取締役候補者とした理由】

小泉淑子氏は、弁護士として長年にわたり企業法務や海外取引案件に深く携わっているほか、Inter-Pacific Bar Associationにおいて役員や女性ビジネス・ロイヤー委員会委員長として活躍してきました。

このような幅広い活動を通じて培われた同氏の知見や経験は、コンプライアンスを含め当社事業の推進においても大きな貢献が期待できると判断し、当社社外取締役として選任をお願いするものです。同氏は、2015年6月に就任して以来、5年間、当社の社外取締役をつとめております。

- (注) 1. 小泉淑子氏は、社外取締役候補者であります。
2. 当社が上場する金融商品取引所に対し、小泉淑子氏を独立役員として届け出ております。
3. 当社は、小泉淑子氏との間で、会社法第427条第1項の規定および当社定款に基づき、会社法第423条第1項の責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく責任の限度額は、法令が規定する額としております。同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間で、当該契約を継続する予定であります。

第2号議案 監査役1名選任について

この総会終結のときをもって、監査役雪竹克也は任期が満了しますので、あらためて監査役1名を選任したいと存じます。

監査役の候補者は、次のとおりであります。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。

きのした ひろし
木下 博

新任

生年月日

1958年7月3日生

所有する当社の株式数

0株

略歴および地位ならびに重要な兼職の状況

1983年4月 当社入社
2011年4月 小坂製錬(株)取締役
2016年10月 DOWAメタルマイン(株)資源・原料部 バンクーパー事務所 所長（現職）

【当社との特別な利害関係】

特になし

【監査役候補者とした理由】

木下博氏は、入社以来、長年にわたり主として資源開発分野に属し、2011年に小坂製錬(株)取締役、2016年にはDOWAメタルマイン(株)バンクーパー事務所長などの要職を歴任しました。

同氏が鉱山プロジェクトマネジメント業務などで培った国際経験は、当社が今後ますますグローバル展開するにあたって、経営判断の合理性、経営の透明性、健全性の確保への貢献が大いに期待できると判断し、新たに当社監査役として選任をお願いするものです。

第3号議案 補欠の社外監査役1名選任について

この総会開始のときをもって補欠の社外監査役の選任決議の効力が満了しますので、法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備えて、あらためて補欠の社外監査役1名を選任したいと存じます。この補欠の社外監査役は、社外監査役小林英文、武田仁および江川茂の三氏の補欠として就任するものとします。

補欠の社外監査役の候補者は、次のとおりであります。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。



社外

独立

生年月日

1962年12月23日生

所有する当社の株式数

0株

略歴および地位ならびに重要な兼職の状況

- 1992年 4月 弁護士登録
- 1992年 4月 丸の内総合法律事務所入所
- 2005年 1月 同事務所パートナー（現職）
- 2014年10月 司法試験考査委員（労働法）（2017年10月まで）
- 2015年 3月 競馬セキュリティサービス(株)取締役（現職）
- 2018年 5月 雪印種苗(株)取締役（現職）

【当社との特別な利害関係】

特になし

【補欠の社外監査役候補者とした理由】

大庭浩一郎氏は、弁護士として長年企業法務に携わってきました。

同氏のコンプライアンスなどについて深い知見と経験は、当社事業の推進においても大きな貢献が期待できると判断し、当社補欠の社外監査役として選任をお願いするものです。

- (注) 1. 大庭浩一郎氏は、補欠の社外監査役候補者であります。
2. 大庭浩一郎氏が社外監査役に就任する場合、当社が上場する金融商品取引所に対し、独立役員として届け出る予定であります。
3. 大庭浩一郎氏が社外監査役に就任する場合、当社は、同氏との間で、会社法第427条第1項の規定および当社定款に基づき、会社法第423条第1項の責任を限定する契約を締結する予定であります。当該契約に基づく責任の限度額は、法令が規定する額としております。

以上